

香川県立東山魁夷せとうち美術館では、年間4回のテーマ作品展と2回の特別展を行います。テーマ作品展は、魁夷の版画作品を中心とする所蔵品から、季節や取材地などのテーマに基づいて作品を選び紹介するものです。

Kagawa Prefectural Higashiyama Kai Setouchi Art Museum offers four times Exhibitions (from museum collections) and two times Special Exhibitions on a year. Selected from works we own, exhibitions introduce artworks under specific themes.

■ 観覧料 Admission Fee

	一般・大学生 Adults/University students	20名以上の団体料金 group rates for 20 and more
第1~4期テーマ作品展 Exhibitions from Museum Collections	300円(yen)	240円(yen)
春・秋の特別展 Special Exhibitions	610円(yen)	490円(yen)

*高校生以下、満65歳以上の方は無料(当館受付にて証明書等を提示してください)
※2017年5月18日(国際博物館の日)は入館無料です。

*Free entry to high/junior high/elementary school students.

*Free entry for senior visitors aged 65 and over.

Please show proof of age (driver's license, passport, etc.) at the ticket office.

*Free admission on International Museum Day (May 18, 2017).

■ 開館時間

午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)
Open 9:00AM–5:00PM [Last entry 4:30PM]

■ 休館日

月曜日(休日の場合は開館、翌日火曜日が休館)

年末年始(2017年12月27日～2018年1月1日)

展示替えのための休館日

・2017年4月10日～4月14日(5日間)

・5月29日～5月31日(3日間) 7月24日～25日(2日間)

・10月2日～6日(5日間) 11月27日～30日(4日間)

・2018年1月29日～1月31日(3日間)

※ゴールデンウィークを含む4月29日～5月7日の期間、学校夏季休業日を含む7月26日～9月3日の期間は休館日なし。

Closed

Mondays[Tuesday, when Monday is a National Holiday]

*Except during Apr.29–May 7, and Jul.26–Sep.3 2017

Year-End and New Year Holidays [Dec.27–Jan.1]

Exhibition changing periods[Apr.10–14, May.29–31, Jul.24–25, Oct.2–6, Nov.27–30 2017, Jan.29–31 2018]

■ ラウンジ・カフェ

瀬戸内に浮かぶ魁夷の祖父が生まれ育った櫃石島を眺望することができます。

カフェ営業時間／午前9時30分～午後4時30分
(ラストオーダーは午後4時まで)

Lounge/Café

Refreshments are available at Cafe at Lounge with a splendid view of Hitsuishijima Island in the Seto Inland Sea, where the grandfather of Kaii were born and brought up.

9:30AM–4:30PM [Last order 4:00PM]

■ ミュージアムショップ

当館が所蔵する作品の絵はがきや額絵、便箋、コーヒーカップなどオリジナルグッズを販売しています。

The Museum Shop offers a variety of items that have been made based on the museum collections. Souvenirs on sale here include postcards, mugs, etc.

春の特別展 Special Spring Exhibition

2017年4/15(土)～5/28(日)

1・2階展示室
1st/2nd Floor

秋野不矩と東山魁夷－情熱と静寂、二人の路－

秋野不矩(1908–2001)と東山魁夷(1908–1999)は、ともに明治41年に生まれ、90歳を経てなお、画家として精力的に活躍しました。同時代を歩んだ二人、秋野は灼熱のインドへ、東山は凜然とした北欧や日本の自然へテーマを求めま

した。制作の道は相反するも、ともに己に厳しく画業に専念した生き様と作品は、今なお、私たちの心に深く感銘を呼び起こします。本展では、まもなく生誕110年を迎える二人の、画家として真摯に生きた道程を紹介します。



秋野不矩 土の祈り 1983年
〔京都国立近代美術館〕
AKINO Fuku "Prayer on the Ground" 1983
The National Museum of Modern Art, Kyoto

第1期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 1

2017年6/1(木)～7/23(日)

1階展示室 1st Floor

いろ 板から生まれる／木版画の彩とわざ

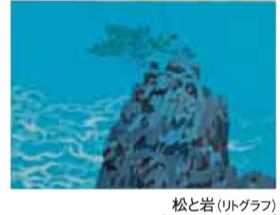
魁夷監修の木版画と、その制作に使用した貴重な版木を展示します。木の板に緻密な版を彫る彫師のわざ、一色ずつ摺り重ねる摺師のわざ。木版多色刷りの気の遠くなるような作業工程と伝統の技術が、魁夷のいろを生み出しています。



2階展示室 2nd Floor

波響く／海をめぐる旅

唐招提寺障壁画「濤声」を再現した版画作品をはじめ、海を描いた作品を紹介します。日本各地を旅して描いた海のスケッチからは、波や岩礁を幾枚も描いて対象に迫ろうとする魁夷の静かな情熱が感じられます。



松と岩(リトグラフ)
"Reef with a Pine Tree"

第2期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 2

2017年7/26(水)～10/1(日)

1階展示室 1st Floor

樹々を眺む

豊かな自然を象徴する森林の風景、四季折々の樹木を描いた作品を紹介します。木陰や湖畔に腰を下ろし、時には寒さに凍えながら魁夷が眺めた樹々の姿。心地良い木漏れ日や鳥の声、踏みしめる落葉や雪の感触など、思いを巡らせながらご覧下さい。



2階展示室 2nd Floor

白夜の季節－北欧を歩く

1962年、魁夷は夫人とともに北欧4カ国をめぐるスケッチ旅行に出かけました。美しい旅の思い出を綴った紀行文と挿絵で構成されたリトグラフ装画本『北欧紀行 古き町にて』を展示し、絵と文章で魁夷の旅を辿ります。



『北欧紀行 古き町にて』花飾り(リトグラフ)
"Swag"

秋の特別展 Special Autumn Exhibition

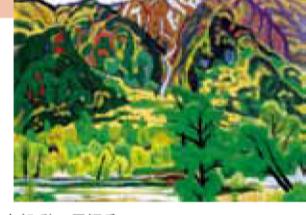
2017年10/7(土)～11/26(日)

1・2階展示室
1st/2nd Floor

信濃と山と東山魁夷－長野県信濃美術館コレクションから－

魁夷は、自己の画風を求めて山河をめぐり、多くの題材を信濃に求めました。本展では、長野県信濃美術館の協力を得て、信濃の山々やその暮らしが見える作品と魁夷の風景画などから、魁夷が愛してやまなかった信濃の風景と山々の魅力

に迫ります。また、香川県に生まれ、明治38年に日本山岳会を設立し、紀行作家、浮世絵・版画コレクターとして活躍し、山岳風景画の発展に影響を与えた小島烏水(1873–1948)をあわせて紹介します。



安井曾太郎 秋の霞沢岳 1938年 [長野県信濃美術館]
YASUI Sotaro "Mt. Kasumizawadake in Autumn" 1938
Nagano Prefectural Shinano Art Museum

第3期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 3

2017年12/1(金)～2018年1/28(日)

1階展示室 1st Floor

日月星辰／天空のもとで描く

天空を彩り天地を照らす、太陽、月、星が描かれた作品を展示します。輝かしい朝日や、山の端にかかる月など、刻一刻と変化してゆく風景の一瞬を描きながら、留まることのない悠久の時の流れを感じさせる作品の数々です。



2階展示室 2nd Floor

魁夷さんの絵のひみつ① 広がる風景の魅力

暗示、投影など、構図の工夫によって画面の外へと風景の広がりを感じさせる作品を紹介します。画面から風景全体、自然全体へと繋がる世界に、想像を膨らませてご覧下さい。



月宵
"Moonlit Evening"

第4期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 4

2018年2/1(木)～4/8(日)

1階展示室 1st Floor

魁夷さんの絵のひみつ② 呼応する季節の美

魁夷の描く風景画は、常に自然と一体であり、季節の移ろいと共にあります。「春愁」と「秋思」、「春暎」と「冬暎」など、季節や色彩などが対になる対比的な作品から、その際立つ美しさに迫ります。



2階展示室 2nd Floor

風景を語る、絵と言葉

「風景開眼」「ひとすじの道」など魁夷揮毫の書や、絵に添った魁夷の言葉を紹介し、作品とともに展示します。制作中の苦楽、人生の哀歎から紡ぎ出された言葉の一つ一つを手掛けにして、魁夷の心の風景に近づいて下さい。



道(リトグラフ)
"Road"